

空間の気になるニオイに合わせて選べる5種類の脱臭フィルター

カスタマイズ

特化型脱臭フィルター (別売品)

フィルターの交換目安：約3ヶ月



(ACKB70Z・ACKB70Y・ACBF15Z・ACK70Z用)

介護臭用

除去する臭気成分

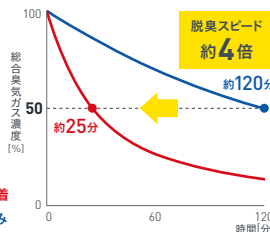
メチルメルカプタン・酢酸・アセトアルデヒド

〈介護臭用〉脱臭フィルター
品番:BAFP102A42
価格:3,000円(税抜き)

■介護臭用フィルター 脱臭性能

メチルメルカプタン、酢酸、アセトアルデヒドの総合臭気ガス濃度

— 標準搭載フィルター + 介護臭用フィルター装着
— 標準搭載フィルターのみ



トイレ臭用

除去する臭気成分

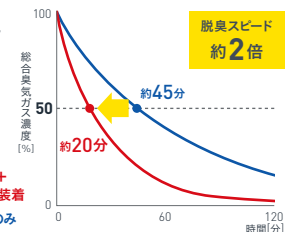
トリメチルアミン・アセトアルデヒド

〈トイレ臭用〉脱臭フィルター
品番:BAFP102A44
価格:3,000円(税抜き)

■トイレ臭用フィルター 脱臭性能

トリメチルアミン、アセトアルデヒドの総合臭気ガス濃度

— 標準搭載フィルター + トイレ臭用フィルター装着
— 標準搭載フィルターのみ



ペット臭用

除去する臭気成分

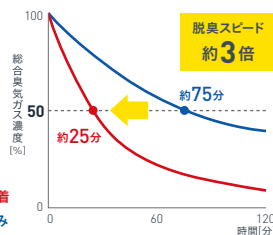
トリメチルアミン・メチルメルカプタン・酢酸・アセトアルデヒド

〈ペット臭用〉脱臭フィルター
品番:BAFP102A43
価格:3,000円(税抜き)

■ペット臭用フィルター 脱臭性能

トリメチルアミン、メチルメルカプタン、酢酸、アセトアルデヒドの総合臭気ガス濃度

— 標準搭載フィルター + ペット臭用フィルター装着
— 標準搭載フィルターのみ



加齢臭用

除去する臭気成分

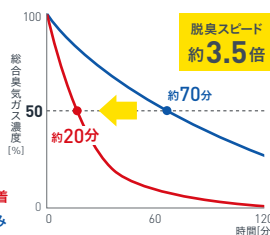
アセトアルデヒド

〈加齢臭用〉脱臭フィルター
品番:BAFP102A45
価格:3,000円(税抜き)

■加齢臭用フィルター 脱臭性能

アセトアルデヒドの総合臭気ガス濃度

— 標準搭載フィルター + 加齢臭用フィルター装着
— 標準搭載フィルターのみ



靴・下駄箱臭用

除去する臭気成分

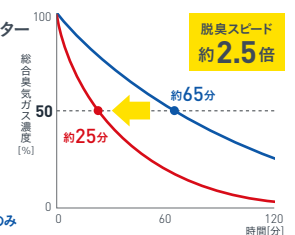
酢酸・アセトアルデヒド

〈靴・下駄箱臭用〉脱臭フィルター
品番:BAFP102A41
価格:3,000円(税抜き)

■靴・下駄箱臭用フィルター 脱臭性能

酢酸、アセトアルデヒドの総合臭気ガス濃度

— 標準搭載フィルター + 靴・下駄箱臭用フィルター装着
— 標準搭載フィルターのみ



上記グラフはACK70Zと同等機種(ACK70Y)での試験結果です。機種や広さによって脱臭スピードは異なりますが、脱臭に要する時間の減少率は同等です。

●試験空間での効果であり、実使用空間での試験結果ではありません。●すべてのニオイ成分を除去できるわけではありません。また空気清浄機の設置場所、ニオイが常時発生し続ける場合など、条件により効果が得られない場合があります。※測定結果を元に12畳相当での効果に換算。【試験方法】JACA(日本空気清浄協会)試験臭を参考にそれぞれのニオイ成分を選定。各ニオイ成分の単体ガスを1mボックスに投入して脱臭フィルター吸着性能を測定。(測定機関:大和サービス株式会社)【試験機】ACK70Zと同等機種(ACK70Y)

特化型脱臭フィルターのお求めは、商品をお買い求めになった販売店へご依頼ください。

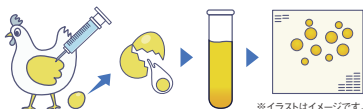
バイオ抗体フィルター (別売品)

ウイルスを抑制 ※1 空気が乾燥してウイルスが増殖しやすい時期にご使用いただく専用フィルターです。

試験空間での1分後の効果であり、実使用空間での実証結果ではありません。

生物由来で安心

物理的・化学的方法を用いず、生物に自然に備わる免疫反応をフィルター上で再現。お子さまやお年寄りの方にも安心してご利用いただけます。



※イラストはイメージです。

チタンアパタイトフィルター (別売品)

菌やウイルスを吸着して抑制 ※2 ※3 菌やウイルス全般が気になるときに ご使用いただく専用フィルターです。

試験空間での24時間後のフィルターに付着した菌・ウイルスへの効果であり、実使用空間での実証結果ではありません。

アパタイトとは

歯や骨を構成する成分で、タンパク質などの有機物を吸着する能力に優れ、吸着剤や触媒など幅広い分野で応用されている素材です。



アプリで フィルター交換お知らせ

フィルターの交換時期をアプリでご確認いただけます。

対応機種

- ACKB70Z ■ ACKB70Y
- ACB50Z ■ ACB50X
- ACZ70Z ■ ACK70Z

対応フィルター

- 抗菌HEPAフィルター
- 特化型脱臭フィルター
- バイオ抗体フィルター
- チタンアパタイトフィルター

※機種により対応するフィルターは異なります。

※1 試験機関:早稲田大学理工学術院(2003年) ベトナム国立衛生疫学研究(2009年) 試験方法:バイオ抗体と3濃度のウイルス溶液を混ぜ、一定時間後にウイルス溶液を回収し、ウイルスの抗原性をELISA法により測定。試験結果:1分後に99.99%を抑制 ※2 試験機関:(一財)日本食品分析センター 試験番号 第203030567-001号 試験方法:フィルム密着法 試験対象:フィルターに付着した1種類の菌で実施 試験結果:24時間で99%以上抑制 ※3 試験機関:(一財)日本食品分析センター 試験番号 第203052102号 中国科学院 生物物理研究所 試験方法:フィルム密着法 試験対象:フィルターに付着した2種類のウイルスで実施 試験結果:24時間で99%以上抑制